

事前評価チェックシート

計画の名称： 館山処理区における下水道整備による良好な環境の創造

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1) 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 東京湾流域別下水道整備総合計画、千葉県全域汚水適正処理構想、館山市基本計画R3～7(策定中)と整合している。	
I. 目標の妥当性 2) 地域の課題への対応	○
I. 目標の妥当性 市街地を形成する地区の下水道未普及地域の解消を図る。	
II. 計画の効果・効率性 1) 整備計画の目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 下水道処理人口普及率と整合がとれている。	
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 数値的な指標としており明瞭である。	
II. 計画の効果・効率性 3) 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 目標の良好な環境については、未普及解消事業としており、整合している。	
II. 計画の効果・効率性 事業内容が明白であり、目標達成に対して客観的に確認ができ、整合性が図れている。	
II. 計画の効果・効率性 4) 事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
II. 計画の効果・効率性 市街地を形成する地区の下水道未普及地域の解消が見込める。	
III. 計画の実現可能性 1) 円滑な事業執行の環境	○
III. 計画の実現可能性 公共下水道の健全化を図るため平成21年度に策定した館山市公共下水道事業経営計画と整合している。	

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 未普及解消事業について、事業認可の変更時に地元説明会を実施した。	
III. 計画の実現可能性 2) 地元の機運	○
III. 計画の実現可能性 下水道整備に対する住民の理解、協力が得られている。	